



日本共産党 品川区議会議員 区政報告 のだて 稔史

事務所：品川区豊町6-2-1 TEL：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 TEL：03-5742-6818

お寄せ下さい。
ご意見、ご要望を
区政報告について

学びたい人を温かく受け入れる

【告】定時制をなくさないで



▲武蔵小山駅前で都立高校夜間定時制4校の存続を求める署名宣伝

昨年11月に東京都教育委員会が定時制廃止を含む計画を発表してから存続を求める運動が続いています。

4校の存続を求める会などが2月に出した署名は2カ月で2万名分も集まりました。

新たに署名を提出するために活動が続けられています。宣伝では次々と署名してくれる方がおり、中には通り過ぎてから戻ってきて署名して下さる方もいました。

署名をしてくれた方は一様に「教育を受ける機会、選択肢を減らすのはよくない。誰でも学べる場は大切」とっていました。山田洋次監督やノーベル賞受賞者の大村智教授など132人の学者や文化人も定時制存続を求める共同声明を出しています。

品川区は今回の「東京都の計画に賛成や反対の立場ではない」との説明ですが、黙っていたら都の言いなりのまま大切な区民の学ぶ場が失われてしまいます。

区民の教育の場を守るために小山台定時制の存続を求めるべきです。

のだて 稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、31歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所で6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目住。家族は両親と兄。ジブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

チャレンジスクール等では変えられない

夜間定時制には昼間働いている生徒や高校を中退した生徒、夜間中学の卒業生、年配の社会人、心身にハンディキャップを持った生徒、など様々な課題を持つた生徒が通っています。

チャレンジスクールは主に不登校や高校中退者を受け入れる学校です。クラスがなく、制服があるため社会人ははじめません。

幅広い人を受け入れる定期制に変えられるものではありません。

定時制のなかでも小山台定時制は駅から近く、外国人生徒が多いのが特徴です。

登校できる学校はほかにな
最寄り駅から徒歩2分で

いのではないでしょうか。

不登校になつた生徒は知り合いに会いたくないもの
です。駅から近く知り合い
と鉢合わせることがない小
山台は通い続けるためにも
大きな利点があります。

外国人生徒は2014年
で生徒の約2割。増加傾向
にあるそうです。

日本語を話せない生徒も
多く、個別に日本語を教え
ながらの授業など細かな支
援が行われています。

小山台定時制が廃止にな
ればどこへ行つたらいいの
でしょう。

教育の場を保障する小山
台定時制の存続を求めます。

誰でも学べる場・定時制を守ろう

区政懇談会

9月17日(土)午後1時30分~

荏原第三区民集会所

情勢報告や各分野（保育、羽田、道路、開発、社会保障など）のミニ報告

皆さんのご意見・ご要望をお寄せ下さい

次回署名宣伝

9月15日(木)

午後7時~(予定)

武蔵小山駅前

と一緒に小山台定時制
を守りましょう！

無料法律相談やります

9月13日(火)午後6時~8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士とお話を伺います。

できるだけ事前にご連絡ください。TEL 3786-6674

次回予定 10月18日(火)午後6時~8時

日本共产党